

# 平和憲法・9条をまもる 岩手の会 ニュース No.179

2020. 9. 1

発行：平和憲法・9条をまもる

岩手の会 実務者会議

連絡先 県生協連・県消団連

TEL 019-684-2225

FAX 019-684-2227



## 戦争も核兵器もいらない！—いわて生協・平和のつどい開催—

いわて生協では、毎年8月を中心に平和の活動に取り組んでいます。各地域では、夏休みピースアクションとして平和絵本や紙芝居の読み聞かせや平和アニメのDVD視聴などを行いました。

例年8月4日から6日までは、日本生協連「ピースアクション in ヒロシマ」へ組合員代表を派遣していますが、今年はコロナ禍の影響で現地開催は中止なり、オンライン開催となりました。

そして、毎年8月9日には「平和のつどい」を、盛岡市高松の池畔の平和祈念像「望み」の前で開催しています。「望み」像は、終戦50周年の1995年、平和・不戦の象徴として、

いわて生協が中心となり県内諸団体と募金活動に取り組み、2万人を超える県民からの募金で実現したものです。

当日は強めの雨と日曜日ということで例年より参加組合員は少なく、20名の参加。いつもは、公園の草取りや像のお手入れから始まり、「ピースアクション in ヒロシマ」参加報告をしますが、今年は参加者から平和の思いを語ってもらいました。「オンラインピースアクションで、被爆者の伝承活動をしている方の話を聞いた。被爆者が高齢化し減っていく中で、きちんと体験を伝承しようという取り組みに感心」「普段はなかなか平和について話すのは憚られるが、自分の想いを思いっきり話せる貴重な場なので続けてほしい」「去年はヒロシマへ行ったので去年の資料を手許に置きながら、オンラインに参加。より一層深めることができたし、何度も行けないからオンラインもいい」などと語ってもらいました。



長崎原爆投下時間 11:02には、みんなで黙とう。最後に「青い空は」を歌い、つどいを終えました。(池田亮)  
※オンラインピースアクション：日本生協連のピースアクション in ヒロシマ・ナガサキとともにオンラインで実施。現地で行っていた碑めぐりや、被爆体験談、全国の生協の平和活動紹介などを紹介する映像を、自宅や生協施設で閲覧しました。

## コラム = 戦後75年目、「全国戦没者追悼式」での天皇の「お言葉」と安倍首相の「式辞」！

8月になったら急に気温が上昇し、猛暑日の連日！新型コロナ禍と相俟って大変な毎日。今年は終戦記念日から75年目、4分の3世紀もの間よく戦争する国にならないで来たものと思いながら、それならば今年はどうな戦争の話になるのかと思いながら報道を注目したり、「九条をまもる会」の宣伝キャンペーンに参加したりしました。

何と言っても8月15日の「全国戦没者追悼式」に改めて注目。改めて「おやッ！」と思いました。まずは天皇の「お言葉」。「…過去を顧み、深い反省の上に立って、再び戦争の惨禍が繰り返されぬことを切に願い…」と。「正しい歴史認識」による日本国憲法に基づく、象徴天皇の「追悼の意」と思いました。

次に安倍首相の「式辞」。まずは「今日、私たちが享受している平和と繁栄は、戦没者の皆様の尊い犠牲の上に築かれたものであることを、終戦から75年を迎えた今も、私たちは決して忘れません」と。報道番組のコメンテーターも「何か違和感を感じる、これで良いのか」と。コラム子は毎年、「正しい歴史認識に立って日本国憲法が制定されて、『平和と繁栄』、それでこそ戦没者への追悼になる」と思って来ました。如何でしょうか。次に「わが国は、積極的平和主義旗の下、国際社会と手を携えながら…これまで以上に役割を果たす決意です」と。安倍首相の「積極的平和主義」は「集団的自衛権容認」「米国と一緒に海外で戦争する国づくり」の意味。これでは「政府の行為によって再び戦争の惨禍」が引き起こされます。

しかし、「高校生平和大使・高校生一万人署名活動」に参加する長崎の高校生がハワイの高校生との交流で、日本軍による真珠湾攻撃についての博物館を見学、日本では学べない「日本の加害の歴史」を学んだとのこと！

戦前の日本の戦争の「被害・加害の歴史」議論に若い世代が参加してくるでしょう、日本の平和に明るい未来！（T）

「安倍9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名」（8月末現在）

**岩手の署名数 2万筆**（全国では24万筆）

◇手元にある署名は、岩手県生協連までお送りください。

# コロナも夏/暑サもマケス、頑張っています！

- 各地の9条の会の取り組み -

## ◇平和憲法・9条を守る都南の会



8月19日11時～12時に、気温30℃の中、サン・フレッシュ都南で署名を呼びかけ。20筆を集めました。コロナ禍ではありますが、親子連れが自主的に署名してくれました。

7月19日にも6人で65筆集めました、「安倍首相は本当にひどい。戦争する国へとドンドンすすめ、怖い状態になっている。コロナ禍でも改憲に躍起で、どこかおかしいんじゃないか」と、口々に話ながら協力してくれました。

## ◇松園9条の会・緑が丘9条の会・新盛岡北部の会など

7月4日に、盛岡市材木町で毎週土曜日に行われている「よ市」で、宣伝署名に取り組みました。昨年度から始めたよ市での宣伝署名は、今回で4回目。のぼりや横断幕、看板で目立つように工夫しました。

コロナの影響で人通りは、少なめでしたが、13人の参加で、67筆が集約されました。署名してくれた方からは、安倍政権の「コロナ対策」への不安もたくさん出されました。



## ◇一関九条の会、平泉九条の会など

「終戦75周年スタンディング」を、8月15日13時から14時、一関市山目交差点歩道脇で戦争法廃止両院実行委員会などと合同で22人の参加で実施しました。

国道4号と国道342号を通行のドライバーに向け、「戦争は絶対いけません。憲法9条を守ろう！」「平和な未来を子どもに残そう」などの看板や横断幕を掲げてアピールしました。

## ◇千厩九条の会など

毎月19日に、ピースパレードを継続して行っています。

8月は19日18時から、JAいわて平泉千厩支店職員駐車場から神文ストアせんまや支店まで、約30分かけて12人で行進。市民に反戦や平和を訴えました。



**9月の署名活動 9日(水)12:30～13:00 盛岡市大通・野村證券前**

「改憲発議に反対する全国緊急署名」を呼びかけます。宣伝を中心に、間隔を空けて行います。ご都合のつく方は、ご参加ください！

※雨天中止